

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立北恩加島小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	大正区
学 校 名	大阪市立北恩加島小学校
学 校 長 名	笹井 謙

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立北恩加島小学校では、第6学年 56名

令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立北恩加島小学校の結果概要

本年度の調査において、本校の平均正答率は国語が44.0%（全国比-16.9ポイント）、算数が37.0%（全国比-19.4ポイント）となり、いずれも全国および大阪市の平均を下回る結果となりました。また、平均無解答率が国語8.2%（全国比+4.8ポイント）、算数12.4%（全国比+9.2ポイント）と高くなっており、白紙のまま解答を断念してしまう児童へのアプローチが喫緊の課題となっています。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】

平均正答率は44.0%（大阪市59.0%、全国60.9%）。無解答率は8.2%。成果としては、「A 話すこと・聞くこと」が53.0%と、他の領域に比べて最も高い正答率を示した。課題としては、「B 書くこと（36.6%）」や「C 読むこと（39.3%）」における正答率の伸び悩みが顕著です。

【算数】

平均正答率は37.0%（大阪市56.0%、全国56.4%）。無解答率は12.4%。成果としては、「C 測定」の正答率が55.4%と、本校の算数の中では最も高い数値となりました。課題としては、「C 変化と関係」が20.8%、「D データの活用」が26.8%と、全国平均を大きく下回っています。

質問調査より

平日にスマホやタブレット等でSNSや動画を「4時間以上」視聴する児童が37.0%に上り、全国平均（21.9%）を大きく超えています。「毎日同じくらいの時刻に寝ている」児童は33.3%（全国40.5%）にとどまり、「全くしていない（不規則）」が11.1%（全国2.5%）と高めです。「朝食を毎日食べる」も72.2%（全国83.1%）と低調です。学力向上のためには、家庭と連携した「スマホ・動画時間の見直し」「睡眠環境の改善」を促しつつ、学校では持ち前の「話し合いの楽しさ」を生かした対話型授業を展開し、少しずつ「書くこと・解くこと」への粘り強さを身に付けさせていくことが有効です。

今後の取組（アクションプラン）

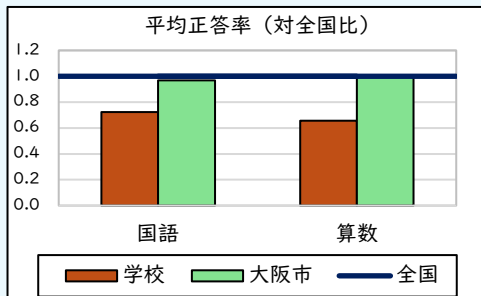
国語科において、長い文章を正確に読み解く力と、自分の考えを文章で記述する力を日常の授業から段階的に育成します。まずは無答を減らすため、部分的にでも記述させる習慣づけを図ります。算数科では、文章題から数量の関係性を読み解く力や、図表・データを分析する力を強化します。計算などの基礎技能にとどまらず、問題の場면을視覚的に整理して立式する指導を徹底します。

全体として、国語・算数ともに「文章や資料を読み解き、自分で考えて表現する」領域において、全国との差が大きく見られます。また、算数の無解答率（12.4%）が高く、問題に粘り強く取り組む態度の育成が必要です。今後は、全校を挙げた「わかる授業」への改善に加え、記述式問題への心理的ハードルを下げるスモールステップでの指導に注力してまいります。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

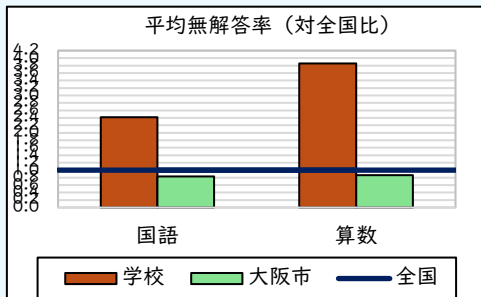
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	44	37
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



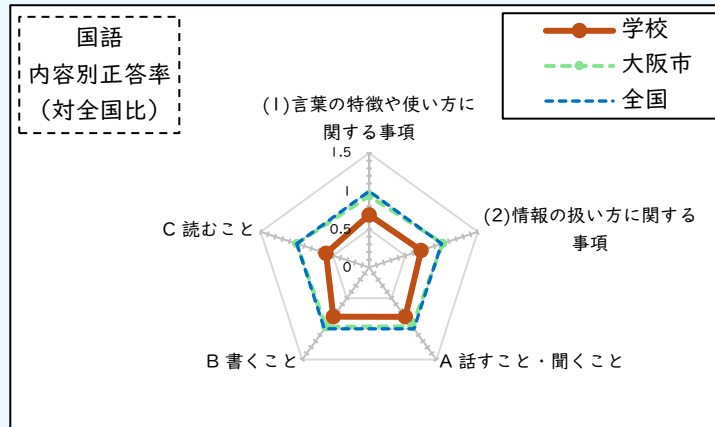
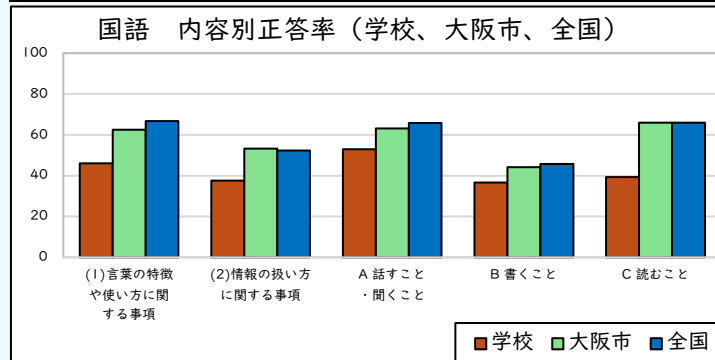
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	8.2	12.4
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



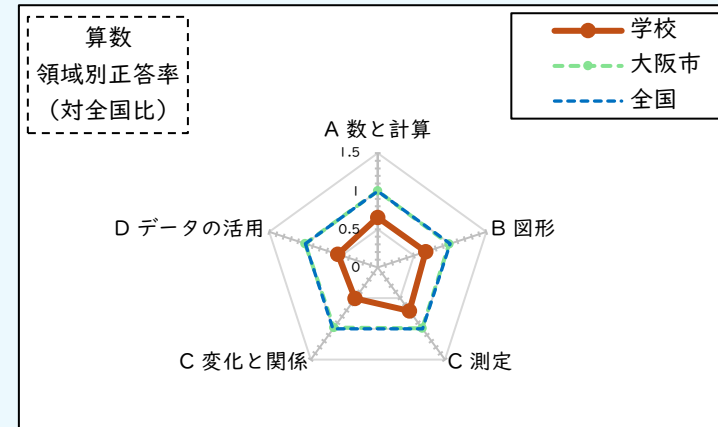
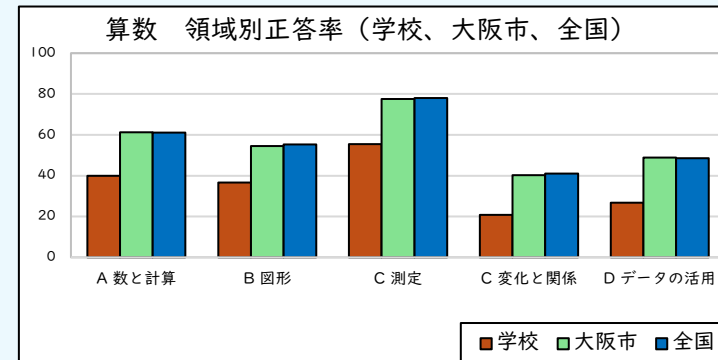
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	4	46.0	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	37.5	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	53.0	63.1	65.8
B 書くこと	2	36.6	44.2	45.7
C 読むこと	2	39.3	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	40.0	61.2	61.1
B 図形	4	36.6	54.5	55.3
C 測定	1	55.4	77.5	78.1
C 変化と関係	3	20.8	40.3	41.1
D データの活用	4	26.8	48.8	48.6



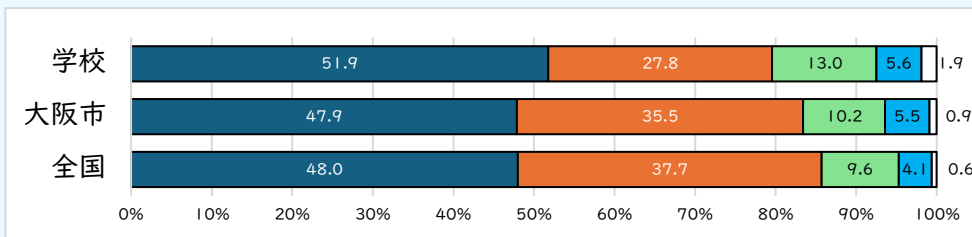
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号 質問事項

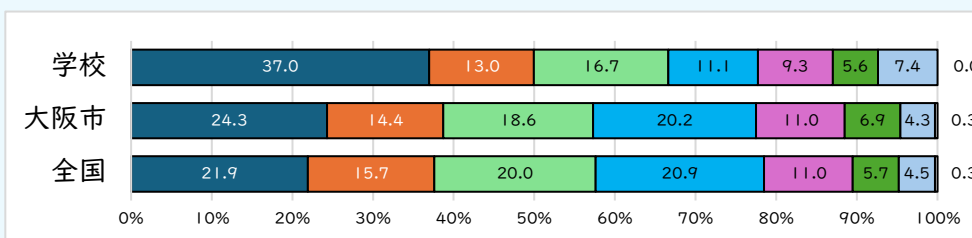
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(15) 学校に行くのは楽しいと思いますか



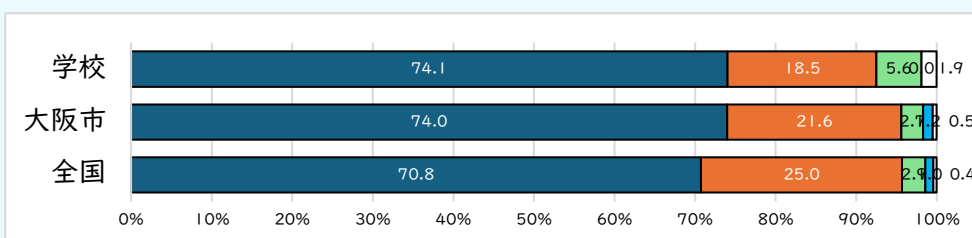
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(4) 1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等（以下、「スマートフォン等」）でSNSや動画視聴などをしますか（スマートフォン等を持っていない場合は「7」を選択してください）



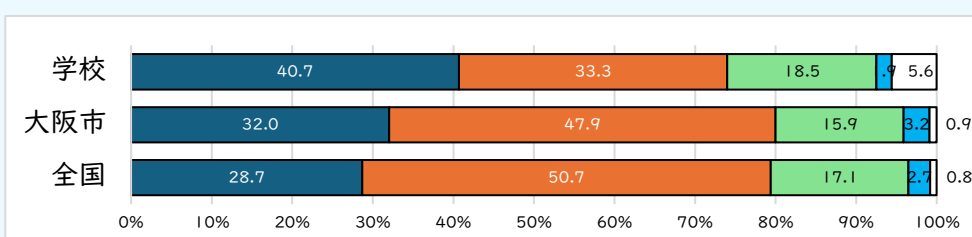
1 4時間以上
2 3時間以上、4時間より少ない
3 2時間以上、3時間より少ない
4 1時間以上、2時間より少ない
5 30分以上、1時間より少ない
6 30分より少ない
7 スマートフォン等を持っていない

(14) 人の役に立つ人間になりたいと思いますか



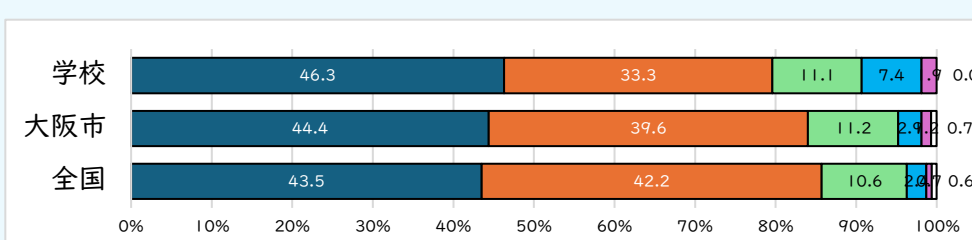
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(22) 分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか



1 できている
2 どちらかといえば、できている
3 どちらかといえば、できていない
4 できていない

(42) 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない
5 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

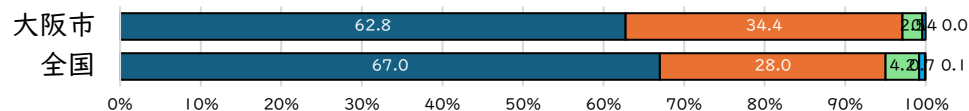
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(13)

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、児童が相談したい時に相談できる体制となっていますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

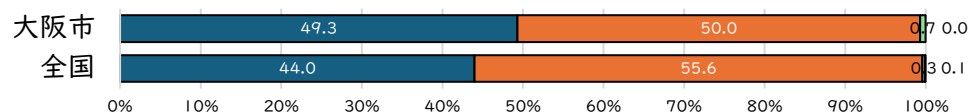


- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(16)

ICTを活用した校務の効率化（事務の軽減）の優良事例を十分に取り入れていますか

【学校の回答】 1 十分に取り入れている

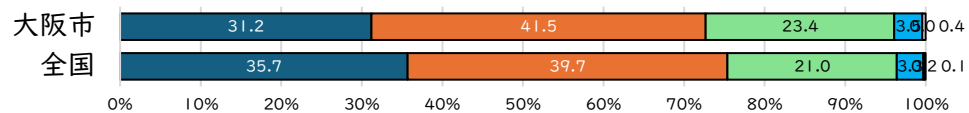


- 1 十分に取り入れている
- 2 一部取り入れている
- 3 全く取り入れていない

(61)

調査対象学年の児童が自分で調べる場面（ウェブブラウザによるインターネット検索等）では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか

【学校の回答】 1 ほぼ毎日

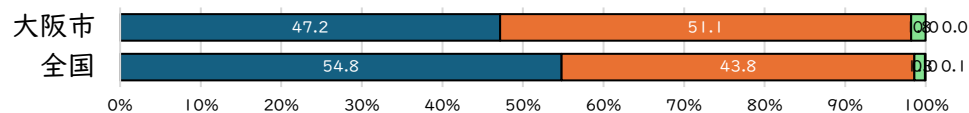


- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満

(69)

ICT機器やインターネットの活用について、目的や場面に応じた適切な使い方や、利活用にあたってのルールやマナー（長時間利用防止や情報の取扱いも含む）に関する指導を行いましたか

【学校の回答】 1 よく行った

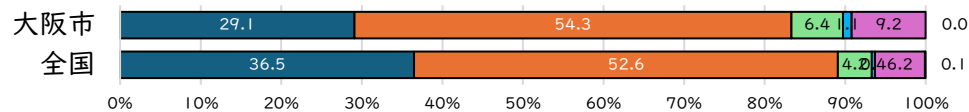


- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(79)

コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解が深まりましたか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う



- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない
- 5 取組を行わなかった